

メンズエステでキンタマを揉まれて フルボッキ、射精してしまった話

先日、仕事の疲れを取るつもりで都内の少し高級なメンズエステに予約を入れた。口コミでは「施術が丁寧で、落ち着いた空間」と高評価だった店だ。期待を胸に、そして下半身も少し浮き足立たせながら向かった。

受付を済ませ、静かな個室に通されると、白い制服姿の女性スタッフが入ってきた。清潔感のある髪型に、柔らかな笑みを浮かべている。雪菜さんというらしい。部屋の照明は控えめに落とされ、穏やかなアロマの香りが漂っている。ベッドの上には薄い紙パンツが

用意されていて、「こちらに着替えて、仰向けでお待ちください」と静かに指示された。

紙パンツに着替えると、布地の薄さと弱さが改めて感じられた。普通の下着とは比べ物にならないほど頼りなく、股間の部分はわずかにゆとりがあるものの、すぐに形が透けてしまいそうだ。ベッドに仰向けになり、目を閉じていると、雪菜さんが戻ってきて「では始めますね」と優しく声をかけてくれた。